

イベント箱

※印の付いた行事等はサポーター向けのものです。

2022

6

水無月



水の月（「無」は「の」を意味する）で、
田に水を引く月の意と言われる。

日

月

火

水

木

金

土

■は、休館日

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

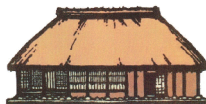
27

28

29

30

4（土）	6（月）	8（水）	8（水）		15（水）
※ イベントチーム 会議 9:30 ～	※ 環境整備 チーム会議 13:30 ～	※ 情報活動 チーム会議 13:00 ～	※ 調整会議 10:00 ～	※ 運営会議 17:00 ～	※ 常勤者会議 13:30 ～
19（日）			25（土）		未定
麦秋祭 9:30 ～ 13:00			※クリーンデー 9:00 ～		※田植え サポーター研修
サポーター研修 昔遊び 13:00 ～ 15:00 11（土）		昔遊び体験教室 13:30 ～ 16:00 25（土）		わた工房 10:00 ～ 11:30 サポーター講習会含む ※3、10、※17（金）	わら工房 10:00 ～ 11:30 サポーター講習会含む 2（木） 16（木）



和光市指定文化財

新倉ふるさと民家園

TEL 048-467-7575

埼玉県和光市下新倉2丁目33番1号

麦秋祭

6月19日(日)
9:30 ～ 13:00

例年とは異なり、次の内容での実施を予定しています。

- じゃがいも販売、○伝統技術披露＆体験 [わら・わた]、○昔遊び体験 [けん玉検定、こま技検定あり]、○オリジナルベーゴマ作り [色付]、○スタンプラリー

○麦秋祭 子どもじゃがいも掘り体験



じゃがいも掘り体験の申込みは、6月1日から5日にメールで、参加人数、住所、参加者名、連絡先を明記のこと。申込み多数の場合は抽選で当選者を決定。

メールアドレス

niikura-kominka @ nifty.com

麦秋祭

(新倉ふるさと民家園15周年記念行事)



事前申込用 QR コード



6/25
(土)

9:00am ～

クリーンデー

にご協力を

●一般のサポーターの方も、帽子、長袖上着、手袋持参で汚れてもいい服装でご参加ください。

新倉ふるさと民家園だより

編集・発行 和光市古民家愛好会 情報活動チーム

令和4年

6月号

多才な人材に支えられた1年に感謝

今後はガイドブックの利用で積極的な活動を

会長 星野裕司

会長職を引き継ぎ、ちょうど1年経過したところですが、この一年間で、今までお会いすることがなかったたくさんの方と知り合い、62名のサポーター会員の方々のみならず、来園者や畑の所有者澤田さん、民家園周辺の市民、薪を持ってきてくれる石田さん、関係する事業者などと面識を持つことができ、私自身とても交際範囲が広がったと感じております。こうして、たくさんの方々に支えられていることに、とても感謝しております。

愛好会は多才な人材の宝庫

愛好会のサポーターには、多才な方が多いと感じた1年でした。例えば日本舞踊のお師匠、つるし雛飾りの先生、大工仕事のプロ、電気設備工事士、美容師、看護師、牧師、料理教室の先生、現役の大学生などなど非常に人材が豊かです。それぞれの社会でご活躍された方々が、また、他の団体に所属しながら民家園会員としても活動し、この新倉ふるさと民家園と愛好会を支えていただいていると感じた1年でした。

さらに、次世代につながる若い方も入会していただいております。今後は次世代育成のために 和光市周辺の大学生をインターンシップとして研修生の受け入れを積極的に行っ



◀ 縄ない機を扱う田中茂さん。学んでみたい会員はお声かけください。誰でも最初は初心者です。

ていきたいと思っています。令和4年度予算は今の民家園の置かれた状況を熟慮し、令和4年度の計画は会の存続・事業の継承を第1に考え、これからの民家園のあり方、方向性などについて 愛好会の事業計画に盛り込んでおります。

楽しいサポーター活動をするために

令和3年度には、長年の念願であったサポーター向けのガイドブックを作成しました。民家園の移築前の新倉村にはどんな歴史があったのか、民家園の歴史を知ること、すなわち和光市の歴史を知ることでもあります。そこに郷土を愛する気持ちが生まれてくるものと思っています。それらを伝えていくために、私たちサポーターが市民から何かを尋ねられた時にも、回答ができるようにガイドブックを作りました。

さらに、愛好会の活動には年間を通してどのようなものがあるのかを知ってもらうために1冊にまとめたものです。このガイドブックを読めば、愛好会活動への参加方法が分かり、参加することで 愛好会での活動がより一層楽しくなるのではないかなと思っています。

どうぞ「サポーターガイドブック 2022」を今後の活動の参考にしていただければと思います。

令和4年度
和光市古民家愛好会

定期総会
開催される

5月25日(水)午後2時から、中央公民館2階会議室1で、古民家愛好会の定期総会が開催されました。延べ46名が参加し、令和3年度の事業報告、決算、令和4年度の事業計画、予算、新役員が承認されました。

総会では、開園15周年記念のサポーターガイドブック、缶バッジ等が配られましたが、当日欠席でまだお手元にはない方は、民家園管理棟までお越しいただきお受け取りください。

5月の行事報告



○五月人形展示公開

(4月14日～5月10日)

・五月人形飾りつけ・鯉のぼり掲揚

4月13日(水) 9～12時

オクに飾り段を組んで鎧、兜、甲冑等を、デイには三段の甲冑飾り、ゲンカンには陣飾り、ザシキには神武天皇と鐘馗様を展示しました。

・五月人形・鯉のぼり片付け 5月11日(水) 9～11時

・イベントスタッフ 延べ13名

今年はコロナ禍で保育園やデイサービスにチラシ配布や呼びかけをしましたが、来園者は兜をバックに写真を撮ったり、鯉のぼりと戯れたり笑顔あふれる光景に癒されました。

○鯉のぼり作り (5日) 10時～、11時～

・参加人数 20名 ネットで申し込み 抽選

・イベントスタッフ 2名 補助者 2名

今年はコロナ禍で密を避けるため参加人数を制限、2回に分けて実施しました。申し込みは定員に満たなかったですが、当日の飛び入り参加を加え24人の親子が楽しみました。鯉のぼり作りは、民家園特製の風車に折り紙の鯉と吹き流しを付ける簡単な工作ですが、事前準備は大変でも子供たちの満足そうな笑顔に苦労を忘れました。

民家園の達人紹介 第4回



御年86歳
お元気です！
今月は
別所瀧光さん
(元副会長)

別所さんは、民家園入口のイベント看板を毎回、毛筆で書いている書の先生です。また、民家園だよりの主筆として編集委員長を長年にわたり勤めてきた方です。

平成16年(2004)、69歳の誕生日を潮時とみて、自ら進んでサラリーマンを辞したのち約1年間何もするでもなく時を過ごしていた頃、妻から「ボケるわよ！」との声がかかり、仕方なく保健センター主催の「健康体操」に参加す

ることにしました。途中、保健師さんからの民家園創設の情報を得て、開園当初からサポーターとしてお世話になることになりました。

民家園開園に当たり、市・教育委員会のもとより、応募によって選ばれた7人の委員ほかの方々が、苦労して築いた土台にそのまま乗るといった形でスタートし、今日まで16年間居座ることになってしまいました。

サポーターとして関わることにあたり当初から①数より質への向上探究・協力②安全衛生・環境美化への寄与③より多くのサポーターが気楽に来園できる雰囲気づくり、を行動のよりどころとして、かつ、何の特技も持ち合わせない己が出来得る範囲での「雑用係」を自ら任じ行動してきましたが、改めて顧みると、色々と失敗や反省することも多く、その都度他のサポーターの方々の救いで何とか切り抜けてきた思いがしています。

サポーター一人ひとりの考え方の異なりはあっても「民家園」を愛し、来園されるお客様に喜んでいただきたいという強い思いが漂う園内環境にられる幸せをいつも感じています。

新倉の昔の子ども遊び シリーズ②

ゴム段

「私が小さい頃は、外に出突っ張りで遊んでいました。」と語るのは、昨年からサポーターとしてクリーンデーなど精勤に参加している恩田美樹子さん。

その頃は、歳の差のあるみんなが一つの遊びをしていて、缶蹴りは特に、小さい女の子も入れてもらって、大切にされているという実感があったそうです。

「女の子の遊びは何といってもゴム段です。ゴム跳びとも言うようですが、2本のゴムを足でさばいてゴム段と言っていました。輪ゴム(百均でも売っているあの輪ゴムです)を繋いで長いゴム紐にして両端を結ぶと大きい輪になるでしょう。お持ちの二人のゴムが弛まないように向かい合って立ち、先ずは両足の踵に(かかと)に回し、踝(くるぶし)の高さにします。跳ぶ人は、2本の輪の中に入って、スタートです。自分の力量に合わせて、ゴムを操り、綺麗に外に出れば成功です。成功すればゴム紐は、くるぶしから膝こぞう、おしり、胸、肩と上がります。何度「お持ち」になっても一緒になって遊びました。」

インターネットではゴム段の飛び順が出てきますが、とにかく「跳ぶ」ことの繰り返し。ゴム段は、子どもならではの遊びであることがわかります。

「引越して、その後成長してから鉄棒で遊ぶようになって、前回りや後ろ回りが楽にできるようになっていました。今でも悲しみやストレスが襲ったとき、とにかく、身体を動かすことによって楽に

サポーター 恩田美樹子さん

(聞き手 副島)



なることがあります、子どもの頃たくさん遊んだことに負うところが多いと感ずることがあります。」と語っておられました。



クリス学長(左)と秘書のケイコ・ピーターソンさん

○国際交流事業 (5月18日)

和光市姉妹都市のアメリカ・ロングビュー市からLCCのクリス学長とケイコ・ピーターソンさんが、国際交流事業として民家園を訪れ、和光市姉妹都市交流会のメンバーが抹茶の接待などをして歓談しました。

運営委員会報告

開催日時 令和4年5月11日 午後5時から

報告及び協議事項として、下記の件が審議され、いずれも全会一致で承認されました。

- 1 和光市姉妹都市ロングビュー市との国際交流事業としての民家園の使用願いについて
- 2 令和3年度事業報告・決算及び令和4年度事業計画・予算(案)について
- 3 商品券(謝礼)の扱い及び配付について
イトーヨーカドー商品券以外の金券についても検討する。

- 4 ヒロハアマナの球根を抜いたことについて
環境チームにて再発防止を検討。5月のクリーンデーの始まる前に野草園の説明をして、これらの球根を抜かないように注意する。
- 5 総会で「スマホの使い方講習会」に関するアンケートを実施する。
- 6 薬箱の管理について
生涯学習課に規定の有無を確認し、常備薬を吟味して設置する。
- 7 藍染講座について
今年度はサポーター研修として実施する。
※くわしくは、ホームページをご覧ください。